



特設テーマ	ベートーベン 1年遅れの生誕250年
展示期間	2021年12月1日 ~ 2021年12月24日



BEETHOVEN

ベートーベン

1年遅れの生誕250年

年月を経てもなお いつまでも親しまれるクラシック音楽
音楽史に多くの業績を残した「不滅の楽聖」

ベートーベン

彼の激動の人生と
珠玉の名曲を通して
あらためて音楽を
感じてみませんか

展示期間 12月1日~12月24日
大阪商業大学図書館



「不滅の楽聖」と呼ばれるベートーベン、だれもが耳なじみのある美しいメロディーの数々を生み出した音楽家ですね。そんなベートーベンが、昨年生誕250年を迎えました。
たまには 本を片手にゆっくりクラシック音楽を聴いてみませんか？
ほら、「第九」が聞こえてくる季節ですよ。

ベートーベンの生涯

1770年 ドイツ ボンに生まれる
1774年(3歳)頃から
父により音楽の英才教育が始まる

1778年(7歳) 初めて演奏会を聞く
1787年(16歳) ウィーンへ演奏旅行
そこでモーツァルトに会う

1792年(21歳) ハイドンに弟子入り、
音楽家としての名を馳せる

1798年(27歳)頃から
聴力の低下を自覚し始める

1808年(37歳) 交響曲第5番「運命」完成

1824年(53歳) 交響曲第9番「歓喜の歌」発表

1827年(56歳) 永眠

201

特設コーナー

BEETHOVEN

201